



長池の“ここ”、
みんなで
会ってみませんか

長池駅前公用地活用検討 ワークショップニュース

Workshop news

Vol.
01
2023.12

公用地活用を考える第1回ワークショップを開催しました！

城陽市では、令和4年9月に策定した「長池駅南側周辺整備基本計画」のまちづくりの基本方針に位置付けた、公用地（旧市民農園）の活用に向けて、活用方法などを検討する場として、全3回のワークショップを開催します。

去る12月2日（土）に第1回ワークショップを長池公会堂で開催し、長池駅周辺にお住まいの方など、12名に参加いただきました。

今回は1回目ということで、まずは長池駅周辺にこういった場所や資源があるかを参加者の皆さんに共有してもらうため、まち歩きを行いました。まち歩きを終えてからは、3つのグループに分かれて意見交換を行いました。



第1回の概要

■日時:令和5年12月2日(土)13~16時

■場所:長池公会堂

■プログラム

○はじめに・ワークショップの流れ説明

○まち歩き

○広場の過ごし方のヒントについての情報提供

○意見交換:みんなが過ごしたくなる長池駅前を考えよう

①まち歩きで感じたこと、見つけたものについて

②長池駅周辺でやってみたい過ごし方・シーン、行ってみたくなる過ごし方について

○グループごとの内容発表



まち歩きの様子



公会堂でのワークショップ



駅前の公用地の活用について考えていきます



ワークショップの内容

テーマ1：まち歩きで感じたこと、見つけたものの振り返り



各グループのテーブルに大きな地図を広げ、まち歩きをして感じたことや見つけたこと等について意見交換を行いました。

まち歩きでは、長池公会堂を発着点として、下図のルート（赤線）で各所をまわりました。立ち寄った場所によっては参加者で地域をよくご存じの方に解説いただきました。他の参加者の方のなかには、「初めて聞いた話もあった」など、新たな発見をされた方もおられ、改めて長池駅周辺を知るきっかけになりました。



まち歩きをしての感想（各グループの意見から抜粋）

■長池駅について

- ・地域交流スペースにまちの資源やまちづくりの情報を置いている。
- ・まちづくりニュースなどはなくなっていることもあり、読んでくれている人もいそうだ。



■森山遺跡について

- ・息子が幼児のころボール遊びをした。有効活用できたら。
- ・もっと広まればいいなあと思いました。長池に来た人に場所などを時々聞かれる。



■まち全体について

- ・皆が顔見知りでアットホーム
- ・コロナで行事が縮小したりしたこともあり、人が集まって顔を合わすことが少なくなった。
- ・高齢者が増えていて、子どもが少ない。あまり外出していないのかも。
- ・地藏盆は各組で実施している。
- ・北から南のほうへはあまり行かない。
- ・もっと人を呼び込む必要があるのでは。
- ・ごみがなく、道もキレイ。騒音もない。
- ・街がキレイ（雰囲気ある）
- ・坂が多い。
- ・フोटスポットがない（景色は良いのに）

■公用地について

- ・駅前：お年寄りや子供たちがのんびり集えるような場所になってほしい。
- ・外の道路から見えにくい。
- ・北側に水路、敷地も段差がある（農園で使っていた時の畝）
- ・年3回の除草を10年実施。
- ・イベント時は活用されるが、平常時はさみしい。
- ・ヨガとかできたらいいのに。
- ・ネーミングも大切。



■奈良街道について

- ・問屋場跡が道路上に明示されている。
- ・昔はお店も多く、人通りも多かった。
- ・商店の数が少ない。残っているお店はとても頑張っている。
- ・西のはしの空き地がもったいない。
- ・郵便局なども活用できるとよい。

■大蓮寺

【解説】江戸時代に嶋利兵衛が琉球への島流しから戻ってくるときに、サツマイモの栽培方法を持ち帰り、この一帯で栽培が始まった。大蓮寺にはそれを讃える碑が建てられている。





テーマ2：長池駅周辺でやってみたい過ごし方・シーン、行ってみたくなる過ごし方について

公用地の活用を考えていくにあたり、まずは長池駅周辺での「過ごし方」について、意見交換を行いました。

まち歩きで気づいたことを踏まえつつ、各グループのテーブルに「過ごし方」を示したカードを並べ、参加者の皆さん自身がやってみたい過ごし方や、長池へ訪れた人にしてもらいたい過ごし方などについて、様々な意見を出していただきました。



長池駅周辺での過ごし方について（各グループの意見から抜粋）



地域・グループ

情報発信



写真スポットで
写真を撮る



地域のイベント
の告知をする

コミュニティ
FM

歴史・文化

地域の
歴史探索

健康づくり



体操する



ヨガをする

筋トレ
アスレチック

季節ごとのイベント



お花見をする



お月見をする



七夕飾りを置く



イルミネーション
で演出



クリスマスツリー
を置く

地域のイベント



地蔵盆をする



イベントを開催
(主催) する



音楽を演奏する

広場を彩る



みんなで
花壇をつくる



コミュニケーション

囲碁・将棋



おしゃべりする



食べたり、
飲んだりする

意見交換 ノート

飲食・買物



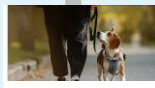
マーケットで
買い物



キッチンカーで
買い物

昼食を食べる
おやつを食べる

ペットと 過ごす



ペットと遊ぶ

屋外で 楽しむ

お茶・お菓子
野点

飲食・買物



マーケットで
買い物



キッチンカーで
買い物

休日

平日

自分の時間



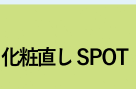
座る



仕事をする



勉強する



化粧直し SPOT

誰もが来て楽しめる

散歩中に
ちょっと休憩

誰でも遊び場
(老若男女)

ふらっと来て
おにぎり食べれる

車いすでも利用
しやすいベンチ

イベントに参加



映画を観る



ワークショップ
でものづくり



スマホを使う・
ゲームをする

わざわざ来たくなる
ようなこと

e スポーツ
イベントに参加

一人・家族

：カード以外に参加者から出された過ごし方

グループの発表内容



各グループでの意見交換の内容や感想を発表していただき、他のグループとも共有しました。

グループ A



高校への通学で毎日長池駅を使っているが、公用地の方にはほとんど行ったことがない。すぐ近くに住んでいるので、ちょっとでも行ってみんなで楽しめる空間になったらいいと思う。

家の外に外出しなくなっている人が増えていたり、コロナで行事がなくなってしまって、それを興していくのは大変だという話もあったが、今日参加して、私は全然知らない方ばかりだったが、参加者同士で話をしていた、皆顔見知りなんだとびっくりした。そういう世代を超えた顔見知りになれるような何かがあると良いと思った。

ごみがなくて道もキレイで騒音も少なく、住みやすい印象も持った。回ってみた感じは、静かでいいまちだなという感想。近所の方とよくお話しされていることもビックリした。

通勤通学者向けの朝から営業するお店があると、お昼頃には幼稚園へ送ったお母さんや散歩途中のお年寄りがお客さんとして訪れてくれるのでは。そこに屋根付きのスペースがあれば会話が弾んで楽しい休憩場所ができるといいという意見もあった。また、車いす利用でも使えるゆとりのあるベンチがあるなど、体の自由不自由に関わらず、様々な人が自由に気楽に楽しめる場所が出来たら良いと思う。

グループ B



グループ C



まずはまち歩きについて、長池地域にかつて長池という池があったことや、宿場町であったことは、歩いてみるだけではわからないという意見があった。

長池の賑わいをどうつくるかについては、長池地区には17か所ほどお地蔵さんがあって、地蔵盆ではたくさんの子どもが参加して賑わっていた。そういった今あるものから賑わいを取り戻していくことが重要だと思う。

地域のつながりが希薄で、自治会入会率も4割ほどという状況で、誰でも集まれる場があれば、地域の方々が寄り添って、地域の活性化にもつながるのではないかな。

次回以降のご案内



ワークショップは下記の日程で開催します。「2回目からでも参加してみたい」という方のご参加も歓迎です。また、まわりで長池駅周辺のことについてご関心をお持ちの方がおられたらぜひお誘いください。いずれも、城陽市都市政策課までお問い合わせ・お申込みください。（下記の発行欄の連絡先までよろしくお願いいたします。）

■第2回：令和6年1月20日（土）14～16時

テーマ：長池駅前を活用するシミュレーションをしてみよう

第1回で考えた「過ごし方」をもとに、公用地の使い方を具体的に考えてみましょう。

■第3回：令和6年2月17日（土）14～16時

テーマ：長池駅前を魅力的にするツールを考えよう

「具体的な使い方」のために、あるいは、長池駅前をより魅力的にするためのツールを考えてみましょう。

※場所はいずれも長池公会堂です。

発行

城陽市 都市整備部 都市政策課 駅周辺整備係
TEL:0774-56-4070 Mail:toshiseisaku@city.joyo.lg.jp

